

第2回 京終ビバ開催!

京終ビバ代表 総合教育課程環境教育コース4年生

織田 恵

2006年10月21日土曜日、JR桜井線京終駅で駅の活性化を目的としたイベントである「第二回京終ビバ」を行いました。

準備では4カ月前から企画を練り始めました。去年人気のあった、もちつき、電車クラフトづくり、フリーマーケットなどを核としてイベントの出し物を組み立て、地域環境コースの仲間達でまず話しあった後、去年もお世話になった済美子供会の方々とも何度も話し合いを重ねました。また、京終駅の使用許可もJRに申請しに行きました。

大筋が固まると、学生支援事業に申請しました。この頃になって初めて、子供会、学校、JRの他にも、イベントを行うにあたっては地域の人々の理解を得ることが必要不可欠だとい

とがわかってきました。多くの協力に支えられながら、夏休み中に登校したり、遅くまで学校に残ったりして出し物の準備をしつつ、PR活動や地元への呼び掛け、会場の下見など学外にも駆け回りました。

イベント当日はよく晴れ、私達スタッフは自分達で作ったビバのためのポロシャツに身を包み、緊張と期待に胸を膨らませてイベントをスタートしました。会場は一日を通して親子や友達同士で参加してくださる人々で賑わっていました。準備の時の苦労が吹き飛ばさほど、スタッフみんなが子供達と一緒に遊んでいました。あつという間に一日が終わり、事故も怪我もなく無事に終わった事でほっとしました。気付いてみれば総勢80名弱の方々の協力をいただ

いており、嬉しい喜びでした。参加してくれたお客さんからも「楽しかった」「毎年来たい」と言っていたいただき、大きな達成感と感謝の気持ちで一杯です。

後日、反省会を開き、来年はより一層地域や学内で協力を呼び掛け、そのつながりを利用してより深みのあるイベントにしていこう、と話し合いました。今回は駅に賑わいを取り戻そうという主旨のもとでどのくらい効果があったかは分かりませんが、継続していく事で意味を強めていけると考えています。地域の中学の大学々という今まで意識できていなかった関わりを強く感じることができました。ご協力いただいた方々にはこの場を借りてお礼を申し上げます。

